



総合教育センターだより

BE Connected



センターマスコット センタ君

平成25年1月21日(月)
第46号(通算第129号)
京都府総合教育センター
TEL : 075-612-3266



単位制履修制度で 計画的に資質能力の向上を!



平成21年度から実施している単位制履修制度も、今年度末で4年が経過します。この制度の特徴は、教職員が主体的に受講講座を選択することで、自らのライフステージにあわせた計画的な資質能力の向上が図れることです。また、受講した各講座は履歴として記録に残されていきますので、年度ごとに確認しながら、より一層目的を明確にして研修に取り組めるようになっています。

履修単位モデル(教諭の例)

ライフステージ	必修講座	選択講座
初任者	20単位	
2年目	8単位	4単位
2~6年	(テーマ研修含む)	
7年~12年		5単位
10年期	6単位	4単位
13年~		13単位
(生涯合計60単位)	計34単位	計26単位

センターの研修講座には、必修と選択の2種類があります。

教諭の場合、必修はそれぞれの時期に必ず受講するもので、合計34単位です。(原則として1日の講座を1単位としています。)

選択は、それぞれのライフステージの幅の中で、合計26単位の受講を標準として設定しています。必修と選択をあわせて、生涯で60単位が標準的なモデルとなります。

研修講座の目的は、教職員自身の資質能力の向上です。したがって必要に応じ、複数年にわたって受講したり、あるいは連続して同じ講座を受講することもできます。この場合も、積算した単位が履歴に記録されます。

講座報告

小学校「授業づくり<発展>」講座シリーズⅣ 小学校「授業づくり」講座Ⅲ

理科： 11月29日(木) 福知山市立昭和小学校
図画工作科： 11月30日(金) 八幡市立有都小学校
体育科： 10月23日(火) 亀岡市立詳徳小学校



4回シリーズで実施してきた「授業づくり<発展>」講座を受講された先生方に、このシリーズの中で学んだことを活かして授業実践をしていただきました。それをふまえて、シリーズ最後にあたるこの講座では、実践発表あるいは研究授業の形で発表していただきました。

「授業づくり」講座Ⅲを受講された先生方も、一緒に実践発表等を聞き、児童の「本質的な学び」につながる授業づくりや今後の指導の在り方について熱心に話し合いました。

感想

単元(題材)の導入から最後までの一連の流れを意識し、指導のねらいを明確にするとともに、児童が主体的に取り組むことで、「学ぶ喜び」を感じられるようにすることの大切さを学んだ。また、そのためには単元(題材)構想や教材教具の工夫、発問の吟味などが必要であることも学んだ。



授業や家庭学習だけでなく、 進路実現の取組にも活用を！

過去20年間の
京都府公立高校
学力検査問題と
その類題400問を
収録！

関連内容を検索！

練習問題を検索！



算数・数学における小学校から中学校までの9年間の児童生徒の個別学習を支援する「算数・数学ナビつ〜る」を、昨年度末に各小・中・特別支援学校に配付しています。この「算数・数学ナビつ〜る」では、関連する問題プリントを活用することで「つまずき」の原因となった内容を発見することができます。また、児童生徒が自分に応じた練習問題に取り組むことで効果的に基礎・基本の定着を図ることができます。大いにご活用ください。

「つながる力」・「人間力」を！

副校長・教頭・事務長講座

(12月7日 総合教育センター)

松本浩一 (株)オリエンタルランド
営業本部 営業四部部長 営業三課長
原 清治 佛教大学 教育学部長

原教授 講演要旨



今、教員に求められる重要なことは、児童生徒に「つながる力」をつけさせることである。

相手の価値観を受け入れ、他者と十分にコミュニケーションをとれる力、情報を発信するだけでなく相手の主張に耳を傾け、その上で十分に対話できる力、そして、よい人間関係をつくれる力、これらが「つながる力」である。

学校教育において、この「つながる力」(対人関係能力、「人間力」)をつけるよう指導を進めていかなければならない。

感想

学校が子どもたちの人間関係やつながる力をはぐくむ空間となるような学校づくりを進める必要がある。それがいじめ防止にもなり、学力向上の基盤ともなることを改めて感じた。



人材育成支援室より
お薦めの一冊

「幕末史」 半藤 一利 新潮文庫 刊

戊申戦争で河井継之助が活躍した越後長岡は、筆者の父の故郷でもあります。そこで祖母から聞いた「薩長を軸とした歴史観」とは違った歴史観。

幕末の動乱期を生きた多くの人物を、独自の視点から筆者はながめ、膨大な史料に解説を加えながら幕末から明治への歴史の流れを俯瞰し、ひも解いていきます。

広い視野から歴史を見る。このことにつながるヒントを得る一冊です。(T.Y)

幕末史

半藤一利

新潮文庫